

平野区

うあーくらりー

加美コース・スタンプシート



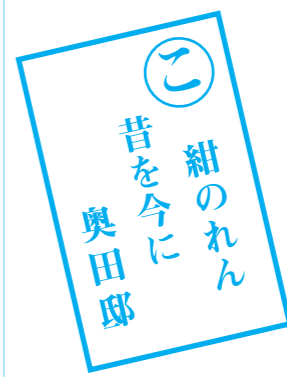
1 ひらのくやくしよ かみ しゅっちょうしよ 平野区役所 加美出張所



平野区の人口と世帯数
平成17年国勢調査
○世帯数 83,688世帯
○人口 200,490人
男 95,767人
女 104,723人

●スタンプ設置場所：窓口受付 9:00-17:30
●休み：土・日・祝日・年末年始
●所在地：加美鞍作1-9-3 Tel.6791-0446

2 おくだ てい ●公開：毎月第4日曜日 ●10:00-16:00 ●入館料：300円 奥田邸 ●見学希望の方は、事前に電話申込みが必要。



代々鞍作の庄屋をつとめていた。屋敷は江戸時代初期の豪農の家と考えられ、敷地・主屋・座敷・長屋門・納屋など全体の姿を知ることができる貴重なもの。

●スタンプ設置場所：保存会（正門の西側）9:00-17:00
●休み：土・日・祝日

●所在地：加美鞍作1-8-5 Tel.6792-2695（保存会）

3 すがわら じんじや 菅原神社



天兒屋根尊を祀り橘宮と称した。のちに天神社と称し菅原道真公を祀る。鬼門除けの神として、境内の砂を持ち帰る風習があった。

●スタンプ設置場所：社務所 9:00-17:00

●所在地：加美鞍作1-5-17 Tel.6792-6425

4 JR加美駅



JR関西本線（大和路線）加美駅

●スタンプ設置場所：駅長室

●所在地：加美鞍作1-1-37 Tel.6792-3377

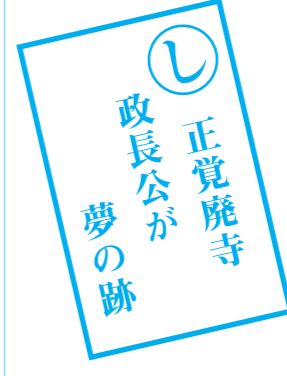
5 はたけやま まさなが はか 畠山政長の墓



畠山政長は、室町幕府管領（将軍を補佐し政務を統括する職名）で、河内・紀伊・越中の守護をも兼ねていた。管領畠山持国のとき、その家督相続をめぐる争いが起こった（応仁の乱の一因）。政長は將軍足利義材と共に正覚寺に本陣をおき、戦った。その後逆襲にあい、敗北した。この兵火のため、壮大を誇った正覚寺の伽藍も焼失した。世にいう「正覚寺合戦」である。

●所在地：加美正覚寺2-6

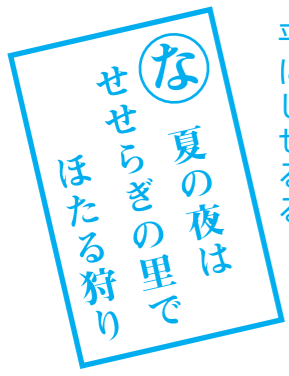
6 しょうがく はいじ ひがしのほう 正覚廃寺（東之坊）



正覚寺は成等山と号し、825年 弘法大師の開創で境内四町四方にわたり観音堂、金堂、講堂、六時堂のほか、山門回廊など壮大で美しく、東之坊ほか五坊を有する大寺院であった。正覚寺合戦により焼失し、廃寺となった。

●所在地：加美正覚寺2-8-5

7 ひらの さと 平野せせらぎの里



平野下水処理場の敷地内にあり、下水を高度処理したきれいな水を使ったせせらぎや水車小屋のある水辺が自由に散策できる。

●スタンプ設置場所：せせらぎの里内の管理用建物の北側 9:30-16:30 ●閉園日：月、火、（ただし祝日等と重なるときはその翌日）年末年始

●所在地：加美北2-6-69 Tel.6751-7822（平野下水処理場内）

8 おくじょう しほふ ひろば 屋上芝生広場



平野下水処理場では、処理水の放流先である平野川分水路（寝屋川水系）の水質保全を図るため高度処理を行っている。建物の内部には下水を高度処理するための急速砂ろ過施設と雨水滞水池が設けられている。この施設の屋上約5,000m²に芝生の広場を整備し、憩いの場所として開放している。

●スタンプ設置場所：せせらぎの里内の管理用建物の北側 9:30-16:30 ●閉園日：月、火、（ただし祝日等と重なるときはその翌日）年末年始

●所在地：加美北5-1（平野下水処理場内）

9 あさひじんじや 旭神社



古来から治水雨乞いの神として信仰を集め、祈雨祈願所として知られた。また境内には樹齢600年以上のくす、いちよう、むくの木などの天然記念物に指定された古樹がある。

●スタンプ設置場所：社務所 9:00-17:00

●所在地：加美正覚寺1-17-30 Tel.6791-4045

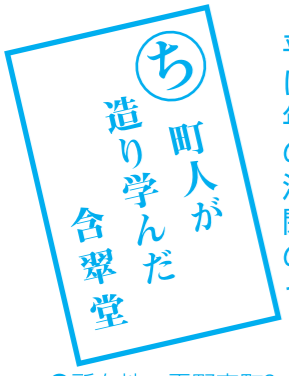
10 さかのうえ ひろのまる はか 坂上廣野磨の墓



平安朝の初め（800年頃）蝦夷との戦いに武功をたてた坂上田村麿の第2子廣野磨が朝廷から杭全荘を賜り、この地を領有した。廣野磨は嵯峨、淳和の二帝につかえ、右兵衛佐に任じられこの地に永住した。また、坂上家から分かれた七名家が平野を分割して治め一族は平野と共に繁栄した。

●所在地：平野市町1-8（坂上公園内）

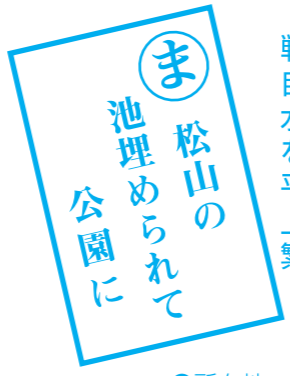
11 がんすいどう あと 含翠堂跡



平野七名家の土橋友直らによって享保2年（1717年）に創設された大阪初の民間学問所である。明治5年新学制公布による閉鎖までの155年間、郷民の教育や窮民救済にあたった業績は大きい。

●所在地：平野宮町2-9（国道25号線沿い）

12 ひらの かんこうあと 平野環濠跡



戦国時代の動乱の時代に自衛と灌漑、排水用、洪水の調節池としての役割をもつて造られた。濠は平野川とつながり、川は上下する柏原船で賑わい繁栄の基礎となった。

●スタンプ設置場所：杭全神社社務所 9:00-17:00

●所在地：平野宮町2-1（杭全神社東側）

13 くまた じんじや 杭全神社



平安時代貞観4年（862年）坂上廣野磨の子当道が、素盞鳴尊を氏神として祀る。境内には全国で唯一、連歌所が残っている。4月は御田植神事、7月の夏祭りは、九台の地車が勇壮に曳行される。

●スタンプ設置場所：社務所 9:00-17:00

●所在地：平野宮町2-1-67 Tel.6791-0208

14 ひらの えき JR平野駅



JR関西本線（大和路線）平野駅

●スタンプ設置場所：駅長室

●所在地：平野元町9-12 Tel.6791-0003